


震災から地域の「つながり」を見つめなおす ～Not alone は横須賀から～



日時：2012年3月18日（日） 13:00～16:30

会場：横須賀市総合福祉会館5階 視聴覚研修室

（京浜急行汐入駅 徒歩6分、JR横須賀駅 徒歩8分）

定員：60名（60名を超えた場合は抽選になります。）

参加費：無料

応募方法：電話、FAX、Eメール（名前、住所、電話番号をお知らせください）
※詳細は裏面応募用紙をご参照ください。

運営：NPO法人YMCAコミュニティサポート

主催：横須賀市

お申込、お問い合わせ：横須賀市立市民活動サポートセンター（担当 大島理恵子）

TEL：046-828-3130 FAX：046-828-3132

E-mail: info@yokosuka-supportcenter.jp

第一部（13:00～14:00） 講演

講師：東京都社会福祉協議会 加納 佑一さん

— 休憩 —

第二部（14:15～15:30） 事例紹介、パネルディスカッション

第三部（15:30～16:30） 名刺交換会

（※当日の参加者全員で名刺交換会を行います。地域の防災やこれからの活動にお役立て下さい。名刺、活動内容が記載されたチラシなどを、ぜひご持参ください。）

講師紹介：東京都社会福祉協議会 加納 佑一さん

昭和59年岐阜県生まれ。神奈川県立保健福祉大学大学院修士課程修了。東京都社会福祉協議会職員。横須賀災害ボランティアネットワーク会員。内閣府防災ボランティア活動検討会委員。2004年7、13水害で初めて災害ボランティア活動を行う。2004年新潟県中越地震、三宅島帰島支援、2007年新潟県中越沖地震、東日本大震災などの支援に関わる。研究では、復興期における被災者の生活支援を行う生活支援相談員の研究を続けている。

【パネリスト活動紹介】

・横須賀市災害ボランティアネットワーク

阪神・淡路大震災後、横須賀・三浦地域で市民団体やボランティアが、日頃から顔の見える関係をつくるため、そして、災害時に活動するボランティアとして協働して活動できるよう日常から働きかける活動をしている。

・ハイランド5丁目自治会 自主防災委員会

平成21年5月より、自治会長、副会長、経験者、その他関係者が中心となって「ハイランド5丁目防災準備委員会」を設立。1年に渡る議論を重ね、平成22年5月9日「ハイランド5丁目防災委員会」発足。東日本大震災以前から、自主防災計画に基いた「居住者がお互いに協力し合う環境づくり」を目標に活動を続ける。

・横須賀エフエム放送株式会社 (FMブルー湘南)

東日本大震災発生の3月11日から3月25日まで震災関連の様々な情報を流し、地域FMならではの「街の声」を生かした放送を続ける。

・NPO法人ワーカーズ・コレクティブサポート横須賀

ホームヘルプサービス、昼食時の配食、デイサービス、ミニデイ、講座、バザーなど地域に根ざした活動を通じて、助け合いのネットワークづくりを続けている。

・横須賀市市民部市民生活課



◆お申込、お問合わせ：横須賀市立市民活動サポートセンター
(担当：大島理恵子)

(指定管理者 NPO法人YMCA コミュニティサポート)

〒238-0041 横須賀市本町3-27

TEL：046-828-3130 FAX：046-828-3132

きりとり線

市民協働推進の集い 「震災から地域の『つながり』を見つめなおす」 申込み用紙
FAX：046 (828) 3132

参加者氏名		年齢	
住所	〒		
電話番号			
所属団体 (あれば)			
本イベントで ききたいこと			